

授業科目名 (英文表記)	地域暮らしの法律学C ～映画やTV番組を使って医療事故を考える～ (Legal Studies of community life C)		
単位数	2 (学部生のみ)	授業形態	講義
担当教員	吉田 雅章		
開講	南紀熊野サテライト	区分	学部開放科目
実施日・時間	① 10月18日(金) 18:30～20:50	④ 11月9日(土) 10:00～16:00	
	② 10月19日(土) 10:00～16:00	⑤ 12月13日(金) 18:30～20:50	
	③ 11月8日(金) 18:30～20:50	⑥ 12月14日(土) 10:00～16:00	

#### 【授業のねらい・概要】

どのような地域に暮らすにしても、さまざまな問題が発生します。好むと好まざるとにかかわらず、法律と関わりを持たないことはないでしょう。地域で暮らすために法律の知識は不可欠だと思います。しかし、法律は自分とは関係のない存在であるかのように考えられがちで、さらに、暗くて近寄りたくないというような悪いイメージさえ持たれることもあります。その原因として、法律用語の難解さ、法律学は無味乾燥であるというイメージ、法律解釈の理屈っぽさなどが考えられます。「地域暮らしの法律学」では、地域に存在する日常生活の種々の場面を具体的な例として取り上げて、可能な限り分かりやすく説明し、法律がどのように役に立っているか、そして、日常茶飯事でさえ法律抜きでは考えられないということなどを理解してもらうことを目標としています。その手段として、多くの映画やTV番組等を視聴してもらい、法律学の敷居の高さを少しでも低くする工夫を致します。「地域暮らしの法律学A」では、法律概論のように色々な内容にわたり、広く浅く講義しました。「地域暮らしの法律学B」では、テーマを絞って相続問題を講義します。「地域暮らしの法律学C」では、医療問題にスポットを当て講義します。

#### 【授業計画】 ※あくまでも事前の計画であり、受講生の皆さんのご希望に添うように変更することも可能です。

金曜日の18:30～20:50、その翌日の土曜日10時～16時という授業時間パターンを3回繰り返します。そのため、そのような変則的な時間設定ですが、それを有効利用して、受講生の皆さんと相談の上、土曜に90分授業では不可能な映画視聴を組み込みたいと思っています。

##### 第1回 ガイダンス

受講生の皆さんと十分に話し合いをして授業計画を再検討し、順番の変更・講義内容の一新化も可能です。

##### 第2回 田宮二郎主演「白い巨塔」

山崎豊子原作の「白い巨塔」をドラマ化した田宮二郎主演のドラマ「白い巨塔」をご覧いただき、昭和40年代の医療事故について考えてもらいます。

##### 第3回 民事紛争とその解決方法、とりわけ医療過誤訴訟

最高裁判所で取り上げられた医療事故を題材として、日本における医療事故の概要とその解決を考えてもらいます。

##### 第4回 唐沢寿明主演「白い巨塔」

平成になってドラマ化された唐沢寿明主演の「白い巨塔」をご覧いただき、少し前の医療事故を考えてもらいます。

##### 第5回 ドラマ・リーガルハイの医療事故訴訟

最近のドラマであるリーガル・ハイをご覧いただき、現代の医療事故を考えてもらいます。

##### 第6回 米国の医療訴訟について映画を通して考える

ポール・ニューマン主演の米国映画「評決」における医療事故を検討してもらいます。

#### 【到達目標】

バランス感覚を持って地域で生きていくことと、そのための法的スキルを獲得することの重要性を理解すること

#### 【教科書】

特に定めません。山崎豊子「白い巨塔」(新潮文庫、全5巻)が有益です。

#### 【参考書】

講義時に適宜、紹介します。

#### 【成績評価方法】

学部生のみ、出席しての質疑応答、授業態度やレポートなど総合的に評価します。

#### 【授業時間外学修】 (学部生用には必須、学部開放授業受講者用は任意。)

ネット・テレビ・新聞等で紹介される色々な医療事故について関心を持って目を通して下さい。

#### 【履修上の注意・メッセージ】

基礎知識がなくても理解できるように授業を構成します。ただ、もしも可能であれば、各自でわかりやすい法学入門書などを読んで前理解を深めるようにしておいて下さい。